

(表2)

⑧ 学校心臓検診 - 調査票

<保護者が記入してください>

この調査票は心臓検診判定のための重要な資料となります。裏面を参考に正確に記入してください。
なお、この調査票の内容を心臓検診以外に使用することはありませんので、ご協力をお願いします。

学校名	フリガナ	生年月日	平成・令和 年 月 日
年 組 番	氏名	性 別	男 ・ 女

【提出期限】 月 日 () までに学校にお出してください。

【記入方法】 あてはまる□に✓を入れ、下線部には必要事項を記入してください。

問1 以下(1-1、1-2)の診断を受けたことがありますか？

質問番号 点数

1-1 先天性心疾患・不整脈・心雑音・その他の心臓病 (はい□ いいえ□)

はい 1 □ 7

1 病名・指摘された異常を記入してください。()

2 言われたのはいつですか。(才 カ月頃) 学校心臓検診ですか。(小・中 年生)

3 検査をすすめられたが、受診していない。 3 □ 3

4 詳しい検査を受けて、「異常なし・問題ない」といわれた。 病院名 () 4 □ -5

5 定期的に受診している。次回受診日は令和 年 月頃。病院名 () 5 □ -3

6 心臓の手術(開胸手術、カテーテル治療、アブレーション治療)を受けた。 6 □ 3

病院名 ()

1-2 川崎病(MCLS) (はい□ いいえ□)

はい 7 □ 7

7 診断されたのはいつですか。(才 カ月頃) 病院名 ()

8 その後、どこにも受診していない。 8 □ 3

9 心臓に後遺症がなく、「定期的な検査は必要ない」と言われた。病院名 () 9 □ -3

10 定期的に受診している。次回受診日は令和 年 月頃。病院名 () 10 □ -3

問2 最近、次のような症状がありましたか？ (はい□ いいえ□)

11 運動中、運動後に突然倒れ気を失ったことがある。(立ちくらみ、高熱などによるものは除く) はい 11 □ 10

12 運動や緊張していないのに急に胸がドキドキし、また急に止まる。 12 □ 5

13 運動中に胸がしめつけられるように痛く(苦しく)なる。 13 □ 5

14 階段をのぼる時、息切れがして普通にのぼれない。 14 □ 5

15 受診して、「異常なし」と言われた。 病院名 () 15 □ -5

16 受診して、()と言われた。 病院名 () 16 □ 2

17 受診していない。 17 □ 5

問3 血縁者(両親・兄弟姉妹・祖父母・おじ・おばなど)に次の病気の方がいますか？ (はい□ いいえ□)

18 (肥大型、拡張型、拘束型)心筋症の人がいる。(狭心症、心筋梗塞ではない: 裏面参照) はい 18 □ 7

19 40歳以下で突然亡くなった人がいる。(心臓死、原因不明) 19 □ 7

20 心臓病のために、または原因不明で気を失う人がいる。 20 □ 7

《右ページの問4にお進みください。》

問4 備考

【受けた検査・治療・手術や、血縁者の病気などについてお気付きの点がありましたら記入してください。】

《以上で終わりました。ありがとうございました。》

学校記入欄（これから下は、保護者の方は記入しないでください。）

質問番号 点数

21 心疾患のため現在経過観察中であり、学校生活管理指導表が提出されている。

21 ☐

診断名() 病院名()

22 内科検診や健康調査票などより心疾患があると考えられるのに、学校生活管理指導表が提出されていない。

22 ☐ 10

23 著しく疲れやすい、チアノーゼが出るなど、気になる症状があるのに、学校生活管理指導表が提出されていない。

23 ☐ 7

校医の内科検診で指摘された異常があれば○印、または記入してください。

24 心雑音、不整脈

24 ☐ 7

25 漏斗胸、その他()

25 ☐ 2

他に何かお気付きの点があれば記入してください。

集計

質問番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
回数	7		3	-5	-3	3	7	3	-3	-3	10	5	5
一覧	✓												
質問番号	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
点数	5	-5	2	5	7	7	7		10	7	7	2	
	✓												
合計 点数													

合計点数7点以上は心電図等他の所見とあわせての再判読が必要となり、10点以上は2次検診が必要となります。

□に✓の入った質問番号は、学校心臓検診-連名簿にも記載してください。

★ 養護教諭の先生へ（再判読委員会、精密検査医療機関への提出書類について）

過去の心臓検診で所見があった場合は、「学校心臓検診実施ファイル」（過去の心電図、学校心臓検診-調査票、学校心臓検診-実施記録簿、学校生活管理指導表など）を添付してください。

(R4. 4. 1改訂)

(表3)

～保護者の皆様へ～

学校心臓検診一調査票の記入にあたって

学校心臓検診-調査票は、検診を正しく行うために大切な情報となります。以下の説明を参考にご記入ください。すべての質問に、児童・生徒ではなく保護者の方が記入してください。

- 問 1** 過去に心臓に関連した病気に罹ったことがあるかどうかの質問です。
特別な病歴がない場合は、「いいえ」にチェックをしてください。
先天性心疾患、心臓手術後や川崎病では一定期間経過観察が必要です。
経過観察されていたかはっきりしない、不十分と考えられるときには「要2次検診」となります。
心疾患の治療、手術、検査内容等について、備考欄に詳しく記入してください。
- 問 2** 心疾患、不整脈を疑わせる自覚症状があるかどうかの質問です。
症状があり、一度も受診していない方は「要2次検診」と判定される場合があります。
「要2次検診」と判定されなくても、心配な症状がある場合は、医療機関に相談してください。
- 問 3** 不整脈や心疾患には、一部遺伝性が認められるものがあります。
近親者のなかに、若年で突然死したり、てんかんなどの神経系疾患ではないのに意識消失する人がいる場合は、備考欄に詳しく記入してください。
ここでいう心筋症とは、小児期に突然死する可能性のある遺伝性、代謝性、特発性心筋症のことです。
肥大型心筋症、拡張型心筋症、拘束型心筋症、心筋緻密化障害、不整脈源性右室心筋症が含まれ、成人の冠動脈疾患（狭心症、心筋梗塞など）、心臓弁膜症、高血圧などによる心肥大、心拡大は除外して考えます。はっきりしないときは備考欄にわかる範囲で記入してください。

その他、何かご質問等があれば備考欄に記入してください。

(R4. 4. 1改訂)

学校心臓検診－結果通知書(家庭通知)

令和 年 月 日

保護者様

年 組 氏名

学 校 長

学校で実施した心臓検診（心電図検診）の結果、「要2次検診」と診断されましたので、できるだけ早く医療機関で精密検査を受けてください。

なお、受診の際は別添えの資料を持参し、受診後結果を学校へ提出してください。

1. 医療機関へ提出するもの（封筒またはファイルの中身一式）

- (1) 学校心臓検診－精密検査依頼書
- (2) コード表（学校心臓検診－実施記録簿記入のための診断名一覧表）
- (3) 学校心臓検診－調査票
- (4) 学校心臓検診－実施記録簿
- (5) 心電図（心音図）記録紙
- (6) 学校生活管理指導表
- (7) 過去の精検記録がある場合はその一式（学校心臓検診実施ファイル）

2. 2次検診後、学校へ提出するもの

上記1. (3)～(7)の書類（医療機関から返却された書類すべて）

- ※ 2次検診を受診しない場合は、その理由を下記に記入して、他の書類一式とともに学校へご返却ください。
- ※ 現在、医療機関で経過観察を受けていて次回受診が9月以降になる場合は、次回受診予定日とその医療機関名、前回受診した時期をご記入ください。

2次検診を受診しない理由

※2. 精密検査に係わる費用は、保険診療となります。

(R4. 4. 1. 改訂)

学校心臓検診－定期検診(家庭通知)

令和 年 月 日

保護者様

年 組 氏名

学 校 長

お子様は、心疾患のため定期的に医療機関を受診することが必要とされています。次回受診予定の時期が来ましたので、経過観察中の医療機関で定期検診を受けてください。

なお、検診の際は別添えの資料を持参するとともに、受診後の結果を学校へお出しください。

1. 医療機関へ提出するもの(封筒またはファイルの中身一式)

- (1) 学校心臓検診－精密検査依頼書(定期受診者用)
- (2) コード表(学校心臓検診－実施記録簿記入のための診断名一覧表)
- (3) 学校心臓検診－実施記録簿
- (4) 学校生活管理指導表
- (5) 過去の精検記録がある場合はその一式(学校心臓検診実施ファイル)
- (6) 定期受診報告書(保護者記入用)

2. 定期検診後、学校へ提出するもの

上記1.(3)～(6)の書類(医療機関から返却された書類すべて)

※ 定期検診を受診しない場合は、その理由を下記に記入して、他の書類一式とともに学校へご返却ください。

定期検診を受診しない理由

※2. 精密検査に係わる費用は、保険診療となります。

(R4.4.1.改訂)

令和 年 月 日

保 護 者 様

年 組 氏名

学 校 長

学校心臓検診 定期受診報告書(保護者記入用)について

- * この用紙は、定期受診の結果、管理指導区分に変更がなく、「学校生活管理指導表」の提出は不要と診断された場合に使用します。保護者が記入して学校に報告してください。
- * その場合、医療機関が記入した「学校心臓検診一実施記録簿」と併せて、「学校生活管理指導表」に代わるものとして学校での生活管理の参考とします。
- * 受診の結果、管理指導区分に変更がある場合は、あらためて医療機関で「学校生活管理指導表」を記載してもらい提出する必要があります。
- * 定期受診されている方でも、心臓検診の対象学年（小１・小４・中１・高１）では、医療機関の担当医が記入した「学校生活管理指導表」の提出が必要です。

＜学校での様子や運動・生活で相談したいこと＞（学校記入用）

※医療機関受診の際にお伝えください。

--

.....

学校心臓検診 定期受診報告書(保護者記入用)

学校長 様

年 組 番 氏名

上記の者、心臓疾患における定期受診の結果、「学校生活管理指導表」の管理指導区分に『変更なし』と診断を受けましたので、「学校心臓検診一実施記録簿」と併せて報告します。

- 1 疾患名
心臓疾患（
- 2 受診した医療機関名（該当に○ 医療機関名を記入）

①長野県立こども病院

② 病院・医院・診療所

- 3 受診日
令和 年 月 日

- 4 次回受診予定日
令和 年 月 日

令和 年 月 日

保護者氏名 _____ 印 _____

(R4. 4. 1. 改訂)

(表6-1)

学校心臓検診-精密検査依頼書

令和 年 月 日

医 療 機 関 様

学 校 長

学校心臓検診の結果、下記の者で「要2次検診」との判定がありました。
貴院での精密検査をお願いいたします。
検診の結果は、「学校生活管理指導表」と「学校心臓検診-実施記録簿」に記入いただくようお願いいたします。
(なお、学校心臓検診-実施記録簿の診断名は、統計処理の必要上「学校心臓検診-実施記録簿記入のための診断名一覧表」を参照の上、コード番号による記入をお願いいたします。)

記

学 年	組	氏 名

(精密検査を要する理由)

イ 校医の診察 ロ 調査票 (ハ 心音図) ニ 心電図 ホ 経過観察中

※精密検査に係わる費用は、保険診療となります。

実施医療機関様へお願い

- ・指導区分がA～Dの場合は循環器専門医の診察が必要と考えます。
- ・要管理の場合には、不完全右脚ブロック、ST低下、陰性T波、右室肥大、左室肥大などの心電図所見名や心雑音のみ、異常なしなどの診断名はなるべく避けて、心エコー検査などで診断を付けてください。

この用紙は下記の精密検査結果の該当する項目に○を付けてまとめて保存し、11月に郡市医師会から届く、「学校心臓検診精密検査実施状況調査票」の記入の際にご利用ください。

精密検査結果（該当に○印）

・	要管理
・	管理不要



- ・ 他医療機関へ紹介

(R4. 4. 1改訂)

学校心臓検診-精密検査依頼書(定期受診者用)

令和 年 月 日

医 療 機 関 様

学 校 長

下記の者につきまして定期的（次回）受診日となりますので検診をお願いいたします。

検診の結果は、「学校生活管理指導表」と「学校心臓検診-実施記録簿」に記入いただくようお願いいたします。

（なお、学校心臓検診-実施記録簿の診断名は、統計処理の必要上「学校心臓検診-実施記録簿記入のための診断名一覧表」を参照の上、コード番号による記入をお願いいたします。）

記

学 年	組	氏 名

※精密検査に係わる費用は、保険診療となります。

実施医療機関様へお願い

- ・指導区分がA～Dの場合は循環器専門医の診察が必要と考えます。
- ・要管理の場合には、不完全右脚ブロック、ST低下、陰性T波、右室肥大、左室肥大などの心電図所見名や心雑音のみ、異常なしなどの診断名はなるべく避けて、心エコー検査などで診断を付けてください。

この用紙は下記の精密検査結果の該当する項目に○を付けてまとめて保存し、11月に郡市医師会から届く、「学校心臓検診精密検査実施状況調査票」の記入の際にご利用ください。

精密検査結果（該当に○印）

・	要管理
・	管理不要



- ・ 他医療機関へ紹介

(R4. 4. 1改訂)

(表8)

学校心臓検診 - 実施記録簿

総合判定:Ⅲの場合は、経過観察医療機関での定期検診時に学校生活管理指導表と実施記録簿を提出する

学 校 記 入 欄	ふりがな 氏 名	男・女	生年月日	平成 ・ 令和	年	月	日
	学校名			学年	組	番	
	1次検診結果 （精密検診の前に学校で記載してください。）			[実施日 令和 年 月 日]			
	調査票	学校観察で気になること	校医診察所見	心電図判定区分			
	点			A・B・C (最終判定に○印)			
	総合判定	Ⅰ：要2次検診 (Ⅱ：2次検診不要) Ⅲ：経過観察中のため2次検診不要 (経過観察医療機関を定期的に受診すること)					
	精密検査理由 (該当するものに○印)	(複数回答可) イ 校医の診察 ・ ロ 調査票 ・ (ハ 心音図) ・ ニ 心電図 ・ ホ 経過観察中					
過去の検診状況 (該当するものに○印)	a 今回が初めての精密検査 ・ b 過去に学校検診による精密検査を受けたことがある c 過去に学校検診以外の精密検査を受けたことがある ・ d 不明						

精 密 検 査 実 施 医 療 機 関 記 入 欄	精密検査結果 （2次検診以降の検査及び経過観察の検査）		[実施日 令和 年 月 日]		
	医療機関名	主治医氏名			
	① 診 断 名 (裏面一覧表のコード番号で記載)	心臓手術後の場合は、301～305を選んだ上に診断名を付けてください 一覧表にない事項は()内に記載してください 100 ・ ・ ・ ()			
	実 施 し た 検 査 (該当するものに○印)	あ) 12誘導心電図 い) ホルター心電図 う) 負荷心電図 え) 胸部X線 お) 超音波検査 か) その他 ()			
	管理指導区分 [該当に○印]				
	② 指 導 区 分	要 管 理	A B C D E		
		管 理 不 要	[管理不要の場合も学校生活管理指導表に 診断名、所見名(異常なしを含む) を記載する]		
③運動クラブ活動	() クラブ 可 (ただし、) ・ 禁				
④次回受診予定	() 年 () か月後 または 異常があるとき [異常なし・正常範囲内で要管理とする場合は、その理由を必ず記載して下さい。]				
特 記 事 項					

(R4. 4. 1改訂)

(表10)
(R4.4.1～長野県使用)

学 校 生 活 管 理 指 導 表 (小学生用)

年 月 日

氏名 _____ 男 ・ 女 _____ 年 月 日生 () 才 _____ 小学校 _____ 年 組 _____

①診断名(所見名)	②指導区分 要管理: A ・ B ・ C ・ D ・ E 管理不要	③運動クラブ活動 () クラブ 可(ただし、)・禁	④次回受診 () 年 () カ月後 または異常があるとき	医療機関 _____ 医 師 _____ 印 _____
-----------	---	-----------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------

【指導区分:A・・・在宅医療・入院が必要 B・・・登校はできるが運動は不可 C・・・軽い運動は可 D・・・中等度の運動まで可 E・・・強い運動も可】

運動強度			軽い運動（C・D・Eは “可”）	中等度の運動（D・Eは “可”）	強い運動（Eのみ “可”）		
体育活動	* 体 つ く り 運 動	体ほぐしの運動 多様な動きをつくる運動遊び	1・2年生	体のバランスをとる運動遊び (寝転ぶ、起きる、座る、立つなどの動きで構成される遊びなど)	用具を操作する運動遊び (用具を持つ、降ろす、回す、転がす、くぐるなどの動きで構成される遊びなど)	体を移動する運動遊び(這う、走る、跳ぶ、はねるなどの動きで構成される遊び) 力試しの運動遊び(人を押す、引く、運ぶ、支える、力比べで構成される遊び)	
		体ほぐしの運動 多様な動きをつくる運動	3・4年生	体のバランスをとる運動 (寝転ぶ、起きる、座る、立つ、ケンケンなどの動きで構成される運動など)	用具を操作する運動 (用具をつかむ、持つ、回す、降ろす、なわなどの動きで構成される遊びなど)	体を移動する運動(這う、走る、跳ぶ、はねるなどの動きで構成される運動) 力試しの運動(人を押す、引く動きや力比べをする動きで構成される運動) 基本的な動きを組み合わせる運動	
		体ほぐしの運動 体力を高める運動	5・6年生	体の柔らかさを高める運動(ストレッチングを含む)、軽いウォーキング	巧みな動きを高めるための運動 (リズムに合わせての運動、ボール・輪・棒を使った運動)	動きを持続する能力を高める運動(短なわ、長なわ跳び、持久走) 力強い動きを高める運動	
	運 動 系	陸上運動	走・跳の運動遊び	1・2年生	いろいろな歩き方、ゴム跳び遊び	ケンパー跳び遊び	全力でのかけっこ、折り返しリレー遊び 低い障害物を用いてのリレー遊び
			走・跳の運動	3・4年生	ウォーキング、軽い立ち幅跳び	ゆっくりとしたジョギング、軽いジャンプ動作(幅跳び・高跳び)	全力でのかけっこ、周回リレー、小型ハードル走 短い助走での幅跳び及び高跳び
			陸上運動	5・6年生			全力での短距離走、ハードル走 助走をした走り幅跳び、助走をした走り高跳び
	動 作 系	ボール運動	ゲーム、ボールゲーム、鬼遊び (低学年) ゴール型・ネット型・ベースボール 型ゲーム(中学年)	1・2年生	その場でボールを投げたり、ついたり、捕ったりしながら行う当て遊び	ボールを蹴ったり止めたりして行う当て遊びや蹴り合い 陣地を取り合うなどの簡単な鬼遊び	ゲーム(試合)形式
				3・4年生	基本的な操作 (パス、キャッチ、キック、ドリブル、シュート、バッティングなど)	簡易ゲーム (場の工夫、用具の工夫、ルールの工夫を加え、基本的操作を踏まえたゲーム)	
			ボール運動	5・6年生			
	域	機 械 運 動 系	器械・器具を使つての運動遊び	1・2年生	ジャングルジムを使った運動遊び	雲梯、ろく木を使った運動遊び	マット、鉄棒、跳び箱を使った運動遊び
			器械運動 マット、跳び箱、鉄棒	3・4年生	基本的な動作 マット(前転、後転、壁倒立、ブリッジなどの部分的な動作) 跳び箱(開脚跳びなどの部分的な動作)	基本的な技 マット(前転、後転、開脚前転・後転、壁倒立、補助倒立など) 跳び箱(短い助走での開脚跳び、抱え込み跳び、台上前転など) 鉄棒(補助逆上がり、転向前下り、前方支持回転、後方支持回転など)	連続技や組合せの技
				5・6年生	鉄棒(前回り下りなどの部分的な動作)		
等	水 泳 系	水遊び	1・2年生	水に慣れる遊び (水かけっこ、水につかつての電車ごっこなど)	浮く・もぐるなどの運動遊び (壁につかまつての伏し浮き、水中でのジャンケン・にらめっこなど)	水につかつてのリレー遊び、バブリング・ボビングなど	
		水泳運動	3・4年生	浮く運動(伏し浮き、背浮き、くらげ浮きなど) 泳ぐ動作(ばた足、かえる足など)	浮く動作(け伸びなど) 泳ぐ動作(連続したボビングなど)	補助具を使ったクロール、平泳ぎのストロークなど	
			5・6年生			クロール、平泳ぎ	
	表 現 運 動 系	表現リズム遊び	1・2年生	まねっこ遊び(鳥、昆虫、恐竜、動物など)	まねっこ遊び(飛行機、遊園地の乗り物など)	リズム遊び(弾む、回る、ねじる、スキップなど)	
		表現運動	3・4年生	その場での即興表現	軽いリズムダンス、フォークダンス、日本の民謡の簡単なステップ	変化のある動きをつなげた表現(ロック、サンバなど)	
			5・6年生			強い動きのある日本の民謡	
	雪遊び、氷上遊び、スキー、スケート、水辺活動			雪遊び、氷上遊び	スキー・スケートの歩行、水辺活動	スキー・スケートの滑走など	
	文 化 的 活 動			体力が必要な長時間の活動を除く文化活動	右の強い活動を除くほとんどの文化活動	体力を相当使って吹く楽器(トランペット、トロンボーン、オーボエ、バスーン、ホルンなど)、リズムのかなり速い曲の演奏や指揮、行進を伴うマーチングバンドなど	
学校行事、その他の活動			▼運動会、体育祭、球技大会、スポーツテストなどは上記の運動強度に準ずる。 ▼指導区分、“E” 以外の生徒の遠足、宿泊学習、修学旅行、林間学校、臨海学校などの参加について不明な場合は学校医・主治医と相談する。 ▼陸上運動系・水泳系の距離(学習指導要領参照)については、学校医・主治医と相談する。				

その他注意すること

《軽い運動》 同年齢の平均的児童にとって、ほとんど息がはずまない程度の運動。
定義 《中等度の運動》 同年齢の平均的児童にとって、少し息がはずむが息苦しくない程度の運動。パートナーがいれば案に会話ができる程度の運動。
《強い運動》 同年齢の平均的児童にとって、息がはずみ息苦しさを感ずるほどの運動。心疾患では等尺運動の場合は、動作時に歯を食いしばったり、大きな掛け声を伴ったり、動作中や動作後に顔面の紅潮、呼吸促進を伴うほどの運動。
*新体力テストで行われるシャトルラン・持久走は強い運動に属することがある。

(表11)
(R4.4.1～長野県使用)

学 校 生 活 管 理 指 導 表 (中学・高校生用)

年 月 日

氏名 _____ 男 ・ 女 _____ 年 月 日生 () 才 _____ 中学校
_____ 高等学校 _____ 年 組

①診断名(所見名)	②指導区分 要管理: A ・ B ・ C ・ D ・ E 管理不要	③運動部活動 ()部 可(ただし、)・禁	④次回受診 ()年 ()ヵ月後 または異常があるとき	医療機関 _____ 医 師 _____ 印
-----------	---	------------------------------	------------------------------------	---------------------------

【指導区分:A・・・在宅医療・入院が必要 B・・・登校はできるが運動は不可 C・・・軽い運動は可 D・・・中等度の運動まで可 E・・・強い運動も可】

体育活動		運動強度		軽い運動（C・D・Eは “可”）		中等度の運動（D・Eは “可”）		強い運動（Eのみ “可”）	
運動領域等	* 体づくり運動	体ほぐしの運動 体力を高める運動		仲間と交流するための手軽な運動、律動的な運動 基本の運動（投げる、打つ、捕る、蹴る、跳ぶ）		体の柔らかさおよび巧みな動きを高める運動、力強い動きを高める運動、動きを持続する能力を高める運動		最大限の持久運動、最大限のスピードでの運動、最大筋力での運動	
	器械運動	（マット、跳び箱、鉄棒、平均台）		準備運動、簡単なマット運動、バランス運動、簡単な跳躍		簡単な技の練習、助走からの支持、ジャンプ・基本的な技（回転系の技を含む）		演技、競技会、発展的な技	
	陸上競技	（競走、跳躍、投てき）		基本動作、立ち幅跳び、負荷の少ない投てき、軽いジャンピング（走ることは不可）		ジョギング、短い助走での跳躍		長距離走、短距離走の競走、競技、タイムレース	
	水 泳	（クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライ）		水慣れ、浮く、伏し浮き、け伸びなど		ゆっくりな泳ぎ		競泳、遠泳（長く泳ぐ）、タイムレース、スタート・ターン	
	球 技	ゴール型	バスケットボール	ラン・ゆっくりな運動	基本動作 （パス、シュート、ドリブル、フェイント、リフティング、トラップング、スローイング、キッキング、ハンドリングなど）	（身体の強い接触を伴わないもの） フットワークを伴う運動	基本動作を生かした簡易ゲーム （ゲーム時間、コート of 広さ、用具の工夫などを取り入れた連携プレー、攻撃・防御）	簡易ゲーム・レース・ゲーム・練習技	試合・競技
			ハンドボール						
			サッカー						
			ラグビー						
		ネット型	バレーボール		基本動作 （パス、サービス、レシーブ、トス、フェイント、ストローク、ショットなど）				
			卓球						
テニス									
ベースボール型	バドミントン	基本動作 （投球、捕球、打撃など）							
	ソフトボール								
ゴルフ	野球	基本動作（軽いスイングなど）	クラブで球を打つ練習						
武 道	柔道、剣道、相撲		礼儀作法、基本動作（受け身、素振り、さばきなど）		基本動作を生かした簡単な技・形の練習		応用練習、試合		
ダンス	創作ダンス、フォークダンス 現代的なリズムのダンス		基本動作（手ぶり、ステップ、表現など）		基本動作を生かした動きの激しさを伴わないダンスなど		各種のダンス発表会など		
野外活動	雪遊び、氷上遊び、スキー、 スケート、キャンプ、登山、 遠泳、水辺活動		水・雪・氷上遊び		スキー、スケートの歩行やゆっくりな滑走平地歩きのハイキング、 水に浸かり遊ぶなど		登山、遠泳、潜水、カヌー、ボート、サーフィン、ウインドサーフィンなど		
文 化 的 活 動				体力の必要な長時間の活動を除く文化活動		右の強い活動を除くほとんどの文化活動		体力を相当使って吹く楽器（トランペット、トロンボーン、オーボエ、バサーン、ホルンなど）、リズムのかなり速い曲の演奏や指揮、行進を伴うマーチングバンドなど	
学校行事、その他の活動				▼運動会、体育祭、球技大会、スポーツテストなどは上記の運動強度に準ずる。 ▼指導区分、“E” 以外の生徒の遠足、宿泊学習、修学旅行、林間学校、臨海学校などの参加について不明な場合は学校医・主治医と相談する。					

その他注意すること

《軽い運動》 同年齢の平均的生徒にとって、ほとんど息がはずまない程度の運動。
定義 《中等度の運動》 同年齢の平均的生徒にとって、少し息がはずむが息苦しくない程度の運動。パートナーがいれば楽に会話ができる程度の運動。
《強い運動》 同年齢の平均的生徒にとって、息がはずみ息苦しさを感ずるほどの運動。心疾患では等尺運動の場合は、動作時に歯を食いしばったり、大きな掛け声を伴ったり、動作中や動作後に顔面の紅潮、呼吸促進を伴うほどの運動。
*新体力テストで行われるシャトルラン・持久走は強い運動に属することがある。

(日本学校保健会 2020年度改訂版)

(表13) 学校心臓検診-精検者/経過観察者一覧表(A) 【心電図検査を実施した学年用】

(令和 年度)

心臓検診で要2次検診になった者(総合判定Ⅰ)と、すでに経過観察中のため2次検診不要の者(総合判定Ⅲ)、全員の受診結果について記入してください。

2次検診を受けた者は実施記録簿を、経過観察中の者は調査票・前回の受診結果・学校生活管理指導表等を参考に記入してください。

コピー(氏名は番号/イニシャルで可)を各市町村(県立校では県)教育委員会へ提出してください。(原本は学校に保管)

学校名

学年・組	性別（M・F）	氏 名	1次検診結果			精密検査結果（経過観察者の受診結果）							
			総合判定	精密検査理由	過去の検診状況	診 断 名	実施した検査	管理指導区分		運動クラブ活動	受 診 日	次回受診予定	受診医療機関名、 学校生活管理指導表の診断名・手術名・その他注意すること 精検未受診の場合はその理由:「結果通知書(家庭通知)」を参照、 その他参考になる情報を記載してください
								要管理	管理不要				
			I・III	イ ホ	a s d	診断名一覧表の番号で記載 番号以外で記載されている 場合はそのまま転記	あ か	A E	該当に○印	可・禁			
(例) 1/1	M	N. T. （イニシャル可）	III	ニ、ホ	b	301、413、811	え、お	E		可 (マラソンのみ禁)	R3. 3. 21	R4. 3	〇〇病院 ジャーテン手術

(R4. 4. 1改訂)

(表14) 学校心臓検診-精検者/経過観察者一覧表(B) 【心電図検査対象外の学年用】

(令和 年度)

小1・4・中1・高1以外の学年で、校医の診察などにより要精検となった児童・生徒や経過観察中の児童・生徒の受診結果について
実施記録簿等を参考に記入してください。

結果は学校に保管し、次回受診予定を参考に定期的受診を勧めてください。

学校名

学年・組	性別 (M・F)	氏 名	検査理由		精密検査結果 (経過観察者の受診結果)							
			新たに要精検 となった場合は、その理由 (校医診察など)を記載	経過 観察中	診 断 名	実施 した 検査	管理指導区分		運動 クラブ 活動	受 診 日	次 回 受 診 予 定	受診医療機関名、 学校生活管理指導表の診断名・手術名・その他注意 すること 精検未受診の場合はその理由:「結果通知書(家庭 通知)」を参照、 その他参考になる情報を記載してください
							要 管理	管 理 不 要				
					診断名一覧表の番号で記載 番号以外で記載されている 場合はそのまま転記	あ ゝ か	A ゝ E	該 当 に ○ 印	可 ・ 禁			
(例) 2/1	M	長野 太郎		○	301、419、713	あ、え、お	E			R3. 3. 21	R4. 3	〇〇病院 フォンタン手術 脱水に注意

(R4. 4. 1改訂)